

基礎（1・2年）の復習は夏休み中に ～夏休みの進路の取り組み～

1学期末テストが終わり、いよいよ夏休みがやってきます。「海に、山に、どこで遊ぼうか……」という計画は来年に置いておいて、今年は「進路獲得」に全力を傾けましょう。

7月11日(木)から保護者懇談会が始まります。そこでは高校進学をはじめとした進路の話が出てくるでしょう。第1回進路希望調査を出してもらっていると思いますが、自分自身が「どの学校に進学したいのか」を考えていかなければなりません。

そして、合格の可能性です。1学期の今の段階で断定する必要はありませんが、「志望校に合格するためには実力テストでこの点数くらいを取れるようにしたい」、「調査書の評定(通知表の成績)を上げていかなければ」という話になることもあるでしょう。

まずは学習計画から

今まさに、入学試験で合格できる点数を獲得できるだけの力を身に付けていかなければなりません。これから短縮授業で午後の授業がなくなり、5週間の夏休みに入ると学校の授業はありません。今こそ、受験勉強に集中する時です。

まずは学習計画からです。1学期は計画通りに進みましたか？多くの人がうまくいかなかつたのではないかでしょか。でも大丈夫、まだまだ間に合います。1学期でうまくいかなかつた原因を究明し、夏休みの計画に生かしてください。

★目標は、9月2日(月)の第2回実力テストまでに1,2年の基礎の復習を終えることです。

部活動も考慮して学習計画を立ててください。3年生は部活動の中心ですから、部活動も全力で取り組んでください。ただし、部活動を勉強ができなかつた理由にしてはいけません。

部活動の無い日の朝は、思い切って早起きしてみましょう。朝5時には明るくなり、窓をいっぱいに開けるとさわやかな風が吹き込みます。午前中はエアコンなしでも過ごすことができ、勉強もずいぶんはかどります。午後は蒸し暑くなりますから、趣味や読書などの時間に充てます。20分以内の「昼寝」(長すぎると良くない)は頭をリフレッシュさせてくれます。夜はまた少し勉強して早めに寝ます。夏休みだからといって昼前に起きるようなことをしていると、勉強を始める頃には気温が上がりなかなかはかどりません。

エアコンを効かせすぎると体温を調整する機能が低下し、体調をこわしてしまいます。

夜は午後の暑気が残り勉強はあまりはかどりません。朝寝坊でなかなか眠くならずついつい夜更かししまい、また朝寝坊という悪循環に陥ることもあります。気をつけてください。

夏休みは、進路決定のための情報を集めるよい機会です。進路希望調査では、自分の夢(就きたい仕事)を決めかねている人が多くいます。中学校の図書室に仕事についての本が数多くあります。また、お盆には親戚の方などとお会いする機会もあるでしょう。いろんな人の話を聞いて、自分の「夢」を描いてください。

偏差値の使用について

進路の話の時に、本校では偏差値を資料として使います。これは、生徒のみなさんの一人ひとりが希望する進路への合格の可能性を検討するための材料の一つで、それ以外の意味はありません。また、学校で使用する偏差値は本校の生徒のデータのみから算出した数字ですので、一般の模擬試験や塾の偏差値とは異なります。詳しくはこの進路だよりの裏面に掲載していますので読んでください。

大阪府育英会の奨学金のプリントが配布されました

高校などへの進学をするにあたって、さまざまな奨学金などの制度があります。今後も奨学金についての説明会の案内やさらに詳しい冊子なども配布されると思います。この「進路だより」でも紹介していきますが、配られる資料をよく読んで、申請の手続きなどが遅れないようにしてください。

1月13日(土) 柴島高校体験入学説明会

すでに案内のプリントが配られていますが、7月13日(土)の午後から、東淀川区内8中学校を対象とした柴島高校の体験入学説明会が開催されます。まだ進路希望がはっきりしていない人、高校のイメージがついていない人は、近隣の学校で行きやすいですので参加してみてください。1時半受付開始で、事前申し込みは不要です。

柴島高校は新東淀中学校の多数の先輩が在籍しています。これまでの体験入学では、総合学科の特徴を生かした「工芸演習」「観光学」「現代詩・創作書道」「野外活動」「自然観察と野生生物の保護」「手話」などの多彩な体験授業がありました。また、中学校別の「先輩と語る会」でグループに分かれてそれぞれ3人くらいの先輩がついてくれて、柴島高校の学校生活について説明したり疑問に答えてくれます。さらにクラブ見学(参加は自由。必要な服装・持ち物はホームページで確認してください)もあります。